



ちょっと見せます。

# トヨノノ 01



曲がりくねって、たぐいま。  
大阪府 豊能町



“トヨノノ暮らし”を体験しよう!

## トヨノノ暮らし見本市

暮らし上手、発見。

## トヨノノのおもい

こんな場所あったんだ!

## トヨノノ春マップ

たっぷり知れます。

# トヨノノ 01



曲がりくねって、たぐいま。  
大阪府 豊能町



こんな場所あったんだ!

## トヨノノ春マップ

暮らし上手、発見。

## トヨノノのおもい

“トヨノノ暮らし”を体験しよう!

## トヨノノ暮らし見本市



# こんな場所あったんだ！ トヨノ春マップ

豊能町の当たり前だけ素敵な日常を発信し続ける「トヨノレポーター」がこれまでに集めた情報から、「春」にオススメの場所を厳選してご紹介。初めて行く方はもちろん、何度行っても新しい発見がきっとあるはず！是非、豊能町内を散策してみたいはいかがですか。



TOYONO SPOT  
01

秋祭りの太鼓台巡幸で  
新元号制定をお祝い



吉川八幡神社

どことなく平安時代の雰囲気がある、能勢電鉄妙見口駅から徒歩15分の距離にある吉川八幡神社。本来四年に一度の太鼓台氏子地域巡幸ですが、本年は新元号制定を御祝いし、秋祭りに巡幸が執り行われます。  
場所 豊能町吉川936

TOYONO SPOT  
02

ときわ台駅前にオープン  
パンと焼き菓子のお店



atelier sacco

2018年4月14日にオープン。手塗りの壁と温かみのある木が印象的な店内。ライ麦から起こした自家製酵母のハードパンがメインだが、酸味を抑えて食べやすいパンが並ぶ。  
営業時間 11:00~16:00 営業日 木・金・土 曜日 場所 豊能町ときわ台1-11-9

TOYONO SPOT  
03

ご近所さんの定番？  
夏は初谷川で沢蟹採り



初谷川

豊能町民の間では、定番の初谷川遊び。電車では能勢電鉄の妙見口駅から徒歩約10分。大阪市内から電車約50分で自然豊かな川へ遊びに行くことが可能。浅瀬の石を動かしてみたり、沢蟹に出会うことも。浅瀬なら小さい子どもでも安心。  
場所 豊能町吉川201付近

TOYONO SPOT  
04

豊能町の新名所!?  
ミツマタの大群落を求めて



ミツマタ群生地

ミツマタの花は3月中旬以降見頃になり、町内でハイキングやウォーキングなどミツマタ群生地へのツアーも開催される。特に珍しい場所はないが、落石があったり、小さな沢を渡ったりするので軽登山靴が有った方が◎。  
場所 豊能町吉川付近

TOYONO SPOT  
11

今春OPENの国道沿いの  
気になる木の建物



上手工作所

ものづくりの町東大阪に設立した有限会社上手工作所。工場・事務所・ショールームをひとつにまとめた企画・製造・販売までを一環して行える場所をつくるために豊能町へ移転。2019年春のOPENに向けて鋭意準備中。  
場所 豊能町木代164-1

TOYONO SPOT  
12

初心者でも安心！  
無料で出来る農業体験



豊能町ふるさとおこし協議会の農業体験

高山地域で野菜栽培をし、耕作放棄地を再生。毎週月・木曜(土曜は月一程度の体験イベント)で活動中。春にはじゃがいもやさつまいも栽培体験ができる。耕作会員も募集中(入会金・会費等なし)  
場所 右近の郷(高山コミュニティセンター) 近隣の棚田など

TOYONO SPOT  
13

高山右近・志野ご夫妻石像  
仲睦まじいお二人の姿



右近の郷(豊能町高山コミュニティセンター)

高山右近さんは、当地豊能町高山が出身であり、奥様の志野さんは、豊能町余野が出身地です。高山右近ご夫妻の石像は、世界でこの場所(高山)だけです。  
場所 豊能町高山10番地 車で越えたいだのが便利です。

TOYONO SPOT  
14

イタリアンレストラン  
ジビエとワインと生パスタ



オーベルジュ ヤマガミ

オーベルジュとは、郊外や地方にある宿泊設備を備えたレストランのこと。素敵な隠れ家のような佇まいで、自身が猟師でありソムリエでもあるオーナーシェフがおてなし。  
営業時間 11:30~14:00/17:30~21:00 営業日 金・土・日曜、祝日 場所 豊能町高山23

TOYONO SPOT  
05

食と健康のイベントで、  
地域をもっと元気に！



(株)フリーステーション(ココカラスペース)

地域の方の活躍を繋げる場所としてレンタルスペースをしています。美味しく健康的なランチが楽しめたり、運動教室など毎日オーナーが変わるような楽しみがあります。  
場所 豊能町ときわ台5丁目9-3 電話 080-4466-4408(樽谷)

TOYONO SPOT  
06

イベント盛りだくさん  
休日は家族で図書館へ！



豊能町立図書館

町民主体のイベントが盛んに行われ、いつ行っても新鮮な体験が出来ます。インターネットでの予約や貸し出しの延長も行え、若い世代も便利に利用できます。  
場所 豊能町光風台5-1-2 開館日 毎週火曜日~日曜日(臨時休館有) 開館時間 10:00~18:00

TOYONO SPOT  
07

「大阪みどりの百選」に  
選ばれている自然の名所



妙見山

古い歴史を持ち、山頂と参拝堂からの眺望が素晴らしい。山頂には府下では珍しいブナの自然林があり、小鳥や昆虫類が豊富。種多様な植物や野鳥が生息し、写真撮影の名所としても知られています。付近一帯は全国でも貴重な里山景観が維持されています。

TOYONO SPOT  
08

納豆食べ放題が人気  
大満足の豆腐パフェも！



山口納豆ぐりとよキッチン

納豆工場を見学しながら、納豆食べ放題のランチ!納豆が苦手な方も、豆腐パフェなどその他メニューもあるので安心。  
営業日 土、日、祝日 営業時間 11:00~14:00(ラストオーダー) 場所 豊能町余野532(山口納豆工場併設)

TOYONO SPOT  
09

志野さんの姿を追って  
辿り着いたのは意外な郷愁



余野城跡

余野城主の娘として余野の地に生まれた志野さん。高山右近は有名だけど、その妻である志野さんについて書かれた文献は少ない。だけど、志野さんが生まれ育った余野の町は今もまだ大阪屈指の里山として今に伝わり、訪れる人々の哀愁を呼び起こさせます。

TOYONO SPOT  
10

懐かしい旅で  
見たことある風景



エマコーヒー

スペシャルティコーヒーのみを使用し、バリスタが一杯一杯抽出。自家製粉の全粒粉を使用したパンもおすすです。  
営業時間 9:00~18:00 休日 木曜日/第一、三水曜日 場所 豊能町余野172-5

# 豊能町民3年生！ 縁もゆかりもない田舎町に移住した私のリアルな豊能ライフ

**皆**さんこんにちは。トヨノレポーター yoshimiです。老若男女様々なレポーターのリアルな豊能町での暮らしをお届けする【豊能ライフ】。第1回目の今回は私、yoshimiの豊能ライフです。普通はイヤ！な夫婦が土地探し3年で辿り着いたのは…。

結婚後、大阪梅田のすぐ近く中崎町に新居を構えた私達夫婦。そこでは絵に描いたような都会暮らしを満喫してましたが、妊娠・出産準備にこの便利な場所よりも緑のある環境で子育てがしたいと考えるように…。そこから茨木市への転居を経て、自宅を建てる為の土地探しをはじめることになりました。



大きな窓から四季折々の自然を満喫

- これから長く根をおろす住まいは、妥協したくない私達。土地探しの条件は、
- 眺めがよい、借景がある、傾斜地など特徴のある土地
  - 前面道路が広く、車が安全にすれ違えること
  - 駅から無理なく歩ける距離
  - 安心して通わせられる公立学校がある
  - 主人の通勤圏内
  - 出来れば予算は抑えたい

などなど、我ながら中々わがままです(笑) このような条件で滋賀県大津市から兵庫県宝塚市まで、約3年かけてたくさんの場所に足を運ぶもどこも縁がなく、現在の住まいである豊能町西地区の住宅街を訪れた際に一面の緑に夫婦共に惚れ込みその場で即決しました！



初めて訪れた時と季節は違いますが、建物が無い当時の様子。この景色に惚れてやって来ました。

そして、建物も普通じゃ面白くない！と建築事務所を訪ね、大きな窓の小さな平屋を建て、2016年の夏に豊能町へと移住してきました。

ちなみに、私は大阪出身、夫は府内北部出身でいわゆる「ターン」移住に分類されるのですが、夫の実家へは車で30分程の距離であり、「田舎へ思いきって引越した！」とは思っていません。気に入る土地がたまたま豊能町だった。それだけです。

## 豊能町民3年生になって

2018年の夏で、町民3年生になった私のリアルな豊能ライフは…

### 日々自然を感じる暮らしを実現。

大きな窓から四季折々の自然を満喫しています。今の季節は、都市部に多いワザミだけでなく、アブラゼミ、ヒゲナシ、ツクツクボウコンなど様々な蝉が鳴

いています。うさくなく(私の個人的な感覚です)、風情さえ感じます。田舎のじいちゃんちで過ごす夏休みが日常です。

### 生き物がデカい！！

虫や生き物達の暮らしのすぐそばで生活している、都会では有り得ないサイズの虫に出会います。今まで遭遇したことのない種類の虫にも出会います。でも、すぐに慣れます。そして、たくましくなります(笑)

### 駅近だけど、やっぱり車が便利。

駅も近く、スーパーもすぐ近くけど、未就学児2人を連れた移動は車が便利。普段のちょっとした買い物も、川西市・伊丹市・猪名川町にも出掛けます。休日にはお隣の能勢町にあるお洒落なお店にドライブするもよし、梅田や京都や神戸も1時間程度です。新名神高速道路が開通してさらに便利になりました。ただし、町内にガソリンスタンドがないので、お出掛けついでにガソリンを入れておく必要あり！

### 一方、夫の豊能ライフは…

#### 電車通勤1時間半は正直キツイ

土地購入時、車通勤(所要時間1時間)にする予定でしたが、事故のリスクや維持費などの諸々を考慮した上で、現在は1時間半かけて電車通勤をしています。朝は始発駅に近いため座っていられます。朝は自分時間に当てているのですが、往復3時間の通勤は関西では長距離通勤の部類に入り体力的にキツイと感じることも。ただ、都会暮らしをしてきた時はどこか緊張していたけれど、豊能町に移住してからは自然体でいられるとのこと。また、のせいで駅に降り立つ時に空気や匂いが違うらしく、ON→OFFの切替が出来るそうです。

※夫は1時間半の通勤ですが、梅田までは約50分で通えますよ～！

### 庭作りをきっかけに、動植物に興味が！

外構が手付かずだった我が家。夫のDIYで庭作りをすすめていくうちに、ついには家庭菜園を始めました。先日は庭で育ったじゃが芋で山盛りのフライドポテトをつくりました。また庭には様々な昆虫、野鳥がやって来ます。冬には向かいの山を駆ける鹿を発見(図鑑で子供達と調べるなど、研究者ならではの探究心を発揮しています。

このように、夫婦共に豊能町での暮らしを楽しんでおり、一度は挫折しかけた土地探しでしたが、妥協

しないよかったです。と思っています。

## 私の思う、 豊能町のいいところ



豊能町には大型ショッピングセンターや、全国チェーンのカフェや、ゲームセンター、カラオケボックスのような都会のような物質的な豊かさはありません。ですが、人工的でない、本当に自然の状態の木々や緑が至るところにあります。街中の大型公園では体験出来ない四季の移ろいを肌で感じる事が出来ます。私は、そういった環境が心の豊かさに繋がっていくと感じています。しかも、都会が恋しくなれば電車や車ですぐに訪れることが出来る。都会と田舎のいいとこ取り。こんな場所中々ないので、残念ながら知名度が低い。大阪市内出身の私も例に漏れず、能勢は知ってるけれど、豊能？どこそれ？状態でした。

それでも、住んでみれば豊能町っていいところやから、皆に知ってほしい！の一心で気がつけばトヨノレポーターになっていたのではありません。

さて、私の豊能ライフはここまで。いかがでしたか？こんな感じで日々楽しく暮らしています。豊能ライフを読んで、豊能町に興味を持っていただける方がお一人でもいらっしゃれば嬉しいです。

トヨノレポーター  
yoshimi

2016年に豊能町に移住してきた大阪出身のアラサー主婦、毎日地味なお弁当をつくる整理収納アドバイザー。



このように、夫婦共に豊能町での暮らしを楽しんでおり、一度は挫折しかけた土地探しでしたが、妥協

# トヨノノ のおもい くらし上手、発見。

豊能町には古くから受け継がれてきた豊かな里山の営みと、半世紀にわたって育まれてきた“ニュータウン”の姿があります。そして、その豊かさをたっぷり楽しみながら、自分らしい暮らしを手作りしたり、ここでしか叶えられない夢をかなえている人々がいます。

もしかすると、こんなまちは、ほかにもあるのかもしれませんが、人口減少時代を迎え、これまでの道のりどおりではうまくいかないこともある中で、これからわたしたちは何に、どのように価値を見出し、その土地で生きようとするのか。この難しい宿題を楽しみながら解いていくための、小さくともあたたかいヒントが、「トヨノ」にあるのではないかと、それは他にはない「トヨノ」だけにあるものなのではないか。「トヨノ」で起きていることを知ればしるほど、そんなふうを感じ、そして伝えたいと思うのです。そんな「トヨノ」にかかわる人々の想いから、「トヨノノ」は生まれました。

トヨノレポーター、トヨノPORTAL、トヨノドリーム、トヨノくらし見本市。そのどれもが、まちを楽しみ、くらしを楽しむ、「くらし上手」の空気に満ちています。

トヨノを初めて知ります、という人。トヨノにずっと住んでいるよ、という人。曲がりくねった道のりの先にある「トヨノノ」が、みなさんにとって新しい発見と出会いの場になることを願っています。

## About 「トヨノレポーター」について

トヨノレポーターは豊能町の「当たり前の日常」を楽しみながら発見し、取材し、ポータルサイトやインスタグラムを通じて魅力的に発信しています。このページに掲載している記事は、トヨノレポーターが過去にポータルサイトに投稿した記事の一部です。

## #トヨノレポーター で、トヨノノ日常を発信中！



Check

## トヨノノ PORTAL

トヨノレポーターがそれぞれの視点で取材した豊能町の日常の魅力を広く発信するために設立されたブログサイトです。トヨノレポーターしか知らないような、マニアックな情報も発信していますので、ぜひご覧ください！

toyonono-portal.jp



QRコードからのアクセスはこちら

## 本当に、作家デビューしちゃいました！！

2018年6月2日、第1回トヨノノサッカーフェスティバルが開催されました！「今まで、ものづくりは好きで色々作っていたけど、発表する機会がなかったり、作家デビューしたくても、色々ハードルが高く諦めていた人にも、発表する機会を作りたい…!!」。トヨノサッカーフェスティバル主催者のそんな優しく熱い想いに、ありがたく乗っかってもらおうと、作家としての活動経験ZERO〜♪ふつうの主婦〜♪のこの私、mushaが、勇気を出してエントリー!!させていただきます!!



そんな私の作品の一部、ご紹介〜♪

私自身、絶賛子育て中のママでもありますが、キッズやママ達が「可愛い」とか、持っている嬉しくなっちゃうような作品を目指して作っております(\*´ω´) はじめての出店は、撤入も

ディスプレイセッティングもドキドキ…。ひとつも売れない事も覚悟の上で挑みましたが(笑)、お忙しい中たくさんの方やお友達がお越しください、作品に興味を持って頂き、購入していただき…それはもう嬉しくて、最高のひと時になりました!!



作家活動未経験の私に、こんな素敵な機会を与えてくれたこと、本当に感謝です!! 「私もトヨノノサッカーになれるのでは?」と、今思ったそこのあなた…!! になれるんです!! (\*´ω´) /:+



作家募集、出店情報などは、こちらのフェイスブックのトヨノノサッカーフェスティバルのページでご確認ください!!  
https://m.facebook.com/groups/177760832830273?sid

トヨノレポーター  
musha

豊能町民歴5年、男の子2人のママ、おいしい空気を吸いながら、ゆっくりのんびり子育て中です。



## 豊能町直売所「志野の里」へ

map 15



豊能町直売所「志野の里」は、2016年10月に国道423号線沿い余野地区にオープンした、野菜や米をはじめとする農産物の直売所です。志野という名は戦国大名高山右近の妻の名で、直売所のある豊能町余野が出身地です。その志野さんの名をいただき豊能町直売所「志野の里」となりました。販売されている農産物全てが豊能町産です。土日だけの営業なこともあり、店のオープン前に10名以上の列ができることもあるほど人気の店です。

新鮮野菜以外にも「豊能町産米キヌヒカリ」や町内で作られた農産加工品が充実。その他にも町内の「作家さんの雑貨」たちが展示販売中で、かわいい豊能町のマスコットキャラクターとよのんの「とよのんグッズ」もありました。



取材では直売所を運営されている豊能町直売所運営協議会の販売スタッフの方にお話を聞きました。何だこれって直売所ならではの野菜の食べ方や保存の仕方など販売スタッフにお気軽にご尋ねくださいとお話されていました。最近ではスマートフォンアプリLINEでお店やお野菜情報をお知らせされています。こちら直売所スタッフにお話をお聞きください。販売スタッフの皆さん、とても暖かいアットホームな雰囲気が素敵なお店です。

こちらの直売所では、新鮮地場産野菜が購入できることが何よりも魅力です。その魅力を求めて地元の方は当然、箕面や池田、吹田又は大阪市内からもお越しになります。直売所のお野菜を購入される方の中には、「この野菜は家に持って帰ってからも日持ちするよ!」「味がしっかりしていて甘み強い!」など嬉しいお褒めのお声を掛けてくれるそうです。

トヨノレポーター

トヨノコバナダ

2014年秋、滋賀県から豊能町へ移住。2015年から畑田の農地を貸借し耕し野菜栽培をしています。



## 『シロバナタンポポ』を見に行ってきました！

シロバナタンポポは、街中ではなかなか見られない珍しい種類のたんぽぽです。町の花としても親しまれているたんぽぽ。豊能町にはたくさんのタンポポが毎年春に咲き誇ります。都会でも元気に咲いている、黄色でちょっとハデなセイヨウタンポポ、少し儂なおしとやかなイメージのカンサイタンポポやカントウタンポポ。加えてこのシロバナタンポポの群生! 豊能町内には在来種のタンポポがとっても多いようです。さすが町の花「たんぽぽ」ですね! (^o^)



私が毎春楽しみにしているシロバナタンポポの群生地は、ときわめ駅からロータリーをすぎ、斜面になった森のような公園の手前をぐる〜と左へカーブしていく道路沿いにあります。ガードレールの外側に点々と、時に固まって、春にはなんと咲いてる姿が見られると思います。もし興味を持たれた方は、ぜひ、お散歩ついでにそっと見に行ってみてください! (^o^)

シロバナタンポポは、普通のタンポポと比べてみると、はっきりと花が白いことが分かります。さわやかな白さが、とてもきれいです。

自家受粉でどんどん増えていくセイヨウタンポポと違って、カンサイタンポポやシロバナタンポポはおそらく群生が必要で、かつ、限られた環境を選んでしか増えにくいのではないのでしょうか。この白い可憐なたんぽぽの咲く豊能町、素敵だと思います。



トヨノレポーター  
とよれぽみほ☆

豊能町在住歴25年・50代主婦時アルバイター・花鳥風月を愛する・写真撮影は勉強中



## 大阪市内からもおすすめ!? 「お花見スポット」

気温が低いと、市内よりも桜前線が遅れてやってくる豊能町。「もう桜になっちゃった〜」と都会が嘆く頃、豊能町はまさに満開! 毎年なんだか得た気分を味わっています(笑) 混雑とは無縁のおすすめの公園や通り抜けスポット、都会では見られない山桜の情報も、町のみなさんにアンケートしました!

### 第1位 新光風台 さくら公園

map 16



○桜に囲まれた公園で、どこを撮っても桜が写る。遊具であそぶ子どもと桜の写真が自然に撮れる。○親は座りながら子ども達を見送る絶妙な広さ

### 第2位 光風台 中央グラウンド

map 17



○芝生もグラウンドもあり広い。すぐ近くにスーパーやコインパーキングがあり、駅近で集合しやすい。○ソメイ

ヨシノが散ったあとは八重桜、長く楽しめる。

### 第3位 ときわ台 1丁目公園付近

map 18

○斜面になっており桜と能勢電車が一緒に楽しめる ○人通りが少なく車も入ってこない、桜の森の中にあるみたいでうっとり

### 番外編 豊能町全体とご近所

○公園や街路樹、お宅の庭にも立派な桜が多く、ふと遠くを見ると山桜。町内を歩くだけでお花見気分

他にもおすすめスポットはたくさん! すごし足を伸ばせば、こんなところも  
○コバノ公園が家族にちうとい「光風台 3丁目公園」 ○ゆったり散歩や撮影に最適桜並木の「東ときわ台 5丁目公園」  
○レンギョウ、ユキヤナギも楽しめる「新光風台 1丁目公園」 ○ぜひ図書館にも立ち寄って、散歩コースの休憩所に「ユベールホール前広場」 ○線路の両側に咲く桜が名物「妙見の森ケル」 ○ハイキングがてら山桜を愛する「黒川公民館周辺」 ○タイムング合えばダムも放流も!?「一庫ダム周辺」

トヨノレポーター  
より

豊能町へ戻ってきたリターン風性おかしさん。ヤークンちゃんを好んで食す。とよののいいね! というサイトと豊能くらしを満喫するわたしたち家族の様子をお届けしています。



